

しまね smile days すまいる デイズ

Vol.
14

島根の特産品が当たる!
読者
プレゼント
実施中!



- 豊かな人生の学び舎「くにびき学園」
東部・西部校 修了式・称号授与式
東部・西部校 前期課程の振り返り会
西部校 “人生100年時代、生きがいやりがい活動見本市
- 久利町老人クラブ寿会
保育園児らと20年以上交流、全国表彰も
- ねんりんピック ソフトバレーボールの部
「松江カラコロ」県代表に決定

いくつになっても
健康で心豊かに
暮らすための情報誌

くにびき学園

東部・西部校 修了式・称号授与式 学びと経験を生かして地域の担い手に



東部校

「くにびき学園」東部校第31期生と西部校第30期生の修了式が7月下旬、松江、浜田両市で行われました。また、2021年9月から2年間、生きがいくりと仲間づくりに取り組んできた計28人の修了生に加え、既に卒業している計23人に、今後地域の担い手として活躍が期待される「わが島根づくりマイスター」の称号が授与されました。



令和5年度 くにびき学園西部校
第30期生 修了式・称号授与式



西部校

くにびき学園は、島根県社会福祉協議会が運営する、60歳以上の方を基本とする学びの場です。1989年の開校以来、東部校(松江市)、西部校(浜田市)両校で4千人超の卒業生を地域に送り出してきました。2020年からはカリキュラムを一新。実践的なフィールドワークや現地学習、地域団体との交流の場などを通じ、地域の中で楽しくやりがいをもつて、いきいきと活動できる学びを提供しています。

この2年間はコロナ禍で行事が一部中止になったり、オンラインで行われたりすることはあったものの、さまざまな地域に実際に足を運んで、現状を見聞したり、課題解決に向けて仲間らと意見を交わしたりして多くの学びを得てきました。

浜田市黒川町の浜田ワシントンホテルプラザで開かれた西部校の修了式には、65〜83歳の9人が出席。修了式に続き、「わが島根づくりマイスター」の称号授与式が行われました。本年度くにびき学園を修了した方、または卒業した方で、地域づくりへの貢献が期待される人に授与される称号

で、ボランティアなどの地域活動の機運を高めることを目的に県が昨年度創設。丸山達也知事は、「年を重ねるとできなくなることばかり増えると思われがちだが、新たなことを手に入れていける力もあります。培った知識や経験を生かし、地域の担い手として、島根の発展のため尽力してください」と期待の声を寄せました。称号授与者の代表として謝辞を述べた第30期生の稲田美津子さん(72)は「浜田市は「学びを糧に地元でそれぞれの立場で微力ながら貢献したいです」と意気込みを語りました。

東部校の修了式は松江市千鳥町のホテル白鳥で行われ、久保田一朗校長が「少子高齢化が加速する島根で、今後も地域で大いに活躍いただくことを期待しています」と激励。最高齢は82歳となる修了生19人を代表して内田達雄さん(74)は「松江市が「人生100年時代、これから先の宝物となる2年間になりました。ここで出会った仲間との絆をつなぎ、学んだ知識や技能を地域で生かし、心豊かな活動に取り組んでいきます」と力強く答辞を述べました。

称号授与式では丸山知事が「学園で学んだ知識、仲間とのネットワークを生かし、地域で活躍していただくとは若い人たちにとつて力強いサポートになります。皆さんの力、活躍を期待しています」と激励。代表して若濱道子さん(60)は「松江市が「地域で力を発揮できるよう頑張ります」と応えました。

2年間で多くの経験と知識、そして年齢や地域を超えた仲間を得た修了生たちは、今後地域で活躍することが期待されます。

ハチを見かけたら 巣づくり警報!! 近寄らず触らず

ハチの駆除



快適な生活環境を科学する
Kodama

ハチの駆除はプロにお任せ下さい!

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(鳥取県002・島根県002)
公益社団法人日本しるあり対策協会会員/公益社団法人日本ベストコントロール協会会員

株式会社 コタマサイエンス

■本社/島根県松江市西嫁島2-8-23 TEL(0852)43-0852 FAX(0852)43-0866

- 松江営業所/TEL(0852)26-6757
- 出雲営業所/TEL(0853)31-9600
- 益田営業所/TEL(0856)22-5390
- 江津出張所/TEL(0855)52-6852
- 隠岐営業所/TEL(08512)2-2471
- 鳥取営業所/TEL(0857)28-6336
- 倉吉営業所/TEL(0858)26-6910
- 米子営業所/TEL(0859)32-1272
- 広島営業所/TEL(082)842-7238

0120-0852-66

詳しくはホームページをご覧ください! [コタマサイエンス](#)

東部校22期卒業
北垣幸久さん(76)
(松江市在住)



「学園生活で印象に残っていることは、41年間勤務した会社を退職後、人生を自分らしく自由に生きる、いわゆる林住りにあたり「学び直しがしたい」と強く思い、放送大学やくにびき学園での学びを始めました。学園では学びとともに多くの仲間と出会い、作

「今後マイスターとして取り組みたいことは、エコクラブの活動を深めたいです。子どもたちや市民の皆さんの笑顔がエネルギーとなり、生きがいになっていきます。仲間とともに、環境に優しい人づくりに邁進していきたいと思っています。」

西部校27期卒業
山崎静香さん(80)
(益田市在住)



「学園祭では、幕末の浜田藩士、岸静江国治の朗読劇に挑戦。今も各地に出向いて披露しているそうです。台本や衣装まで自分たちで作ったこともあり、学園祭だけで終わるのもつたいないと思つて益田市教育委員会に相談したところ、公民館などでの上演につながりました。今後も仲間とともに続けていきたいと思っています。」

「受講してご自身が変わった点は、同期7人の仲間たちを見ているうちに積極的になった気がします。今も、地区のボランティア協議会役員や益田市リサイクルプラザで活動するボランティア団体「エコリクラブ」の会長を務めるなどして、地域づくりに励んでいます。」

「70歳まで建築関係の仕事などに携わってこられました。内装工事を行う会社で、営業や見積もり、現場監督などを担ってきまされた。退職後、時間に余裕ができたので新しいことに挑戦してみようと思つていた時、広報誌で受講生募集を見つ

称号を授与された
みなさんの声

東部校31期修了
前田敏光さん(71)
(安来市在住)



「受講のきっかけは、交流センターなどでの地域活動を通じて、地元の人口減少や活力のなさに「何とかしないと地域が崩壊してしまふ」と危機感を抱いたのがきっかけです。学園で解決の糸口を見つけたと思います。」

「学園生活で印象に残っていることは、特に過疎地域の活動に関心がありました。各地に出掛け「今後どうなるだろう」と不安に思う半面、活路も見いだせました。邑南町宇都井地区では住民がとても明るく、悲壮感がなかったのが不思議で印象的でした。仲間たちと導き出した答えは「地元愛があるからこそその明るさでは」。地域に向き合ううえで大事なことだと、胸に刻み込まれました。」

西部校30期修了
岩土みどりさん(73)
(浜田市在住)



「勤めていた公民館で「くにびき学園」のチラシを見たのがきっかけです。15年間主事として各種行事の企画などを考えてきました。地域の方々がとても協力的だったこともあり充実した日々を送っていました。世代交代の必要性も感じ始めていました。仕事を辞めても、もつと視野を広げたり、人と出会ったりしたくて受講を決めました。」

「卒業旅行は高知県に出掛けました。授業の後に感想を述べたりするものが苦手で、何度も辞めようと思いましたが、でも、性格が負けず嫌いだし、仲間を励ましてもらったおかげで続けることができました(笑)。高知では同期9人の絆をますます深めることができ、最高の思い出ができました。」

「勤めていた公民館で「くにびき学園」のチラシを見たのがきっかけです。15年間主事として各種行事の企画などを考えてきました。地域の方々がとても協力的だったこともあり充実した日々を送っていました。世代交代の必要性も感じ始めていました。仕事を辞めても、もつと視野を広げたり、人と出会ったりしたくて受講を決めました。」

「今後の目標は、後期課程では健康と防災の2テーマに分かれて実践的な学習を行ったのですが、いずれも地域に役立てようです。30期生のユニフォームを作る話も出ており、卒業後も9人が協力して学んだことを生かしながら、楽しく活動していきたいと考えています。」

島根県初、老舗旅館プロデュースのデイサービス

長楽園グループ

まるで日帰り旅行気分。

岩風呂

介護浴槽 アクアハート・介護浴槽プランA1

ソファに身体を預ける感覚で、浴槽をまたぐことなく入浴できます。

ランチバイキングでお好きなものを好きなだけ

長楽園料理長のレシピを使用

江津の玉造温泉に
来ちゃんさい。

お風呂は温泉 充実の介護入浴設備

介護入浴設備

デイサービスセンター
ながれぼし松江 随時見学受付中
お気軽にお問い合わせ下さい
0852-67-5824

島根県松江市玉湯町湯町148-2(玉造国際ホテル内)
[介護保険事業所番号 3270104171]

デイサービスセンター
ながれぼし江津 随時見学受付中
お気軽にお問い合わせ下さい
0855-52-7515

島根県江津市都野津町2363-7
[介護保険事業所番号 3270600590]

くにびき学園

東部・西部校生が成果発表 ふるさとの魅力・地域課題考察

豊かな人生の学び舎「くにびき学園」。昨秋入学した東部校32期生、西部校31期生が1年間の学習成果を発表する「前期課程の振り返り会」が松江、浜田の両市内でそれぞれ行われました。学園生は、現地や座学で学んだ内容をさらに深掘りしてテーマごとに紹介。ふるさとの魅力や地域の課題などについて改めて考え合いました。



東部校

東部校の前期振り返り会は松江市東津田町のいきいきプラザ島根であり、32期生22人が参加。各自が興味を持ったテーマ別の7グループに分かれ、学園での講義や現地学習に加え、各テーマを深掘りしてまとめた学習成果を発表しました。

「1頭の駆除イノシシから始まった地域おこしの20年」と題して美郷町の鳥獣対策を発表したグループは、イノシシが避ける畑づくりや皮を活用したクラフト制作など住民グループの取り組みを通じて復活した地域のつながりに着目。明里健さん(71)は「松江市には、動く人たちが集まれば大きな活動に広がることを目の当たりにしました。地域での活動の指針になります」とまとめました。

「子育て支援活動」を取り上げたグループは虐待や貧困ヤングケアラーなどを、子どもを巡るさまざまな問題が複雑化・複合化していると指摘。小笠原厚子さん(64)は「松江市には子ども食堂といった居場所づくりなど、つながり支え合う地域社会をつくる重要性を強調し、調べ、学ぶなかでさまざまな気付きがあった。実践で地域貢献したいです」と意欲を示しました。

会ではほかに「多文化共生」「移住定住、若者定着」「森林保全・環境保護」「老人クラブ活動」「地域での支え合い活動・生活支援」についての発表もあり、シニア世代ならではの問題意識と解決策が示されました。



テーマに沿った現地学習などを行う東部校生たち

西部校



テーマに沿った学びを深める西部校生たち

浜田市野原町の「いわみーる」で開かれた西部校前期振り返り会では、31期生10人が三つのテーマに分かれて発表しました。授業で学んだ内容に加え、改めて調べたり、グループ内で話し合ったりした結果を模造紙にまとめて紹介。写真やグラフ、表なども活用し、分かりやすく伝えることに力を入れました。

「伝統文化・共生社会」をテーマにしたグループでは、石見地域の伝統芸能「石見神楽」を深掘り。その語源や歴史、現状や課題などについて考察しただけでなく、衣裳や蛇胴の制作を障がい者が行っていることや、地域によって調子や舞が変わることに触れました。川辺正司さん(64)は「浜田市には「石見神楽は地元のシンボルのような存在ゆえに思い入れも人それぞれ。グループ内で互いの意見を聞きながら、一つの形にまとめることに苦労しました」と感想を述べました。

「環境保全」のグループでは、人間が環境破壊の原因を作っている状況について詳しく紹介。大田圭子さん(63)は「同様に調べてみると伝えたいことが多くて、取捨選択する難しさを学びました」と振り返りました。

将来を見据えたリフォームしませんか？

シニアリフォーム

小さなリフォームから 全面リフォームまでお任せください！

手すりを
付ける

床の段差
解消

浴室暖房の
設置

玄関
スロープの
設置 など



住み慣れた
我が家を快適に！

がじやん 快適工房



株式会社 梶野工務店

島根県松江市島根町野波3644-2
FAX: 0852-85-9086

☎ 0852-85-9085





くにびき学園

シニアの力で地域を元気にしよう!

豊かな人生の学び舎「くにびき学園西部校」の学園生、卒業生などが地域団体の取り組みを知る公開講座「人生100年時代」生きがいやりがい活動見本市」が6月20日、浜田市野原町のいわみーるで開かれました。観光ボランティアや里山の持続可能な暮らしを目指した活動など地域で活躍する8団体が活動を紹介。地域活動に関心があると、地域団体がつながる機会となりました。

見本市は、学園を運営する島根県社会福祉協議会と島根県が、地域活動への参加を目指すシニアと、シニア人材を求める地域団体をつなげる目的で2年前から公開講座として開催しています。

この日は、学園生や卒業生、市民を含む約30人が参加。学園生たちは、「浜田市観光ボランティアガイドの会」や江津市にある子どもや若者の居場所「ときまち」など8団体のブースを回り日ごろの活動内容について説明を聞きました。

浜田市旭町でキノコ狩りイベントや高齢者サロンなど多世代が交流できる場を提供している「里山の持続可能な暮らし研究所」の岡山令子代表は「知識や経験豊富なシニア世代の皆さんに仲間になってもらえると心強いです。ぜひ参加してほしいです」と期待を込めました。

西部校運営協議会委員で、益田市中西公民館の豊田忠作館長は12年前に始めた「中西ヘルスポイント制度」を紹介。公民館活動への参加でポイントが貯まり、朝市や温泉施設で使える割引券と交換できる制度で、老人クラブ加入者にはポイントを倍にするなど加入促進にも役立てていると説明し「皆さんも地域の課題やニーズに合った活動を工夫してほしいと思います」と呼び掛けていました。

学園生の清水朝枝さん(85)「益田市」は、「高齢者の送迎サービスや訪問型の介護予防教室など興味深い活動がたくさんありました。自分も地域を元気にする活動に参加したいです。卒業までしっかりと学び、自分がやりたいことを探していきたいと思います」と話しました。

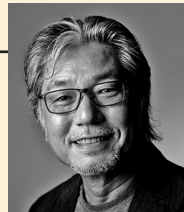
くにびき学園公開講座

くにびき学園では、地域課題について関心を持っていただくとともに、本学園の学びを広く県民に知っていただくことを目的として公開講座を開催します。

日時 令和5年11月14日(火) 午後1時～午後2時45分 **受講料** 無料

本会場 いわみーる(浜田市野原町1826-1) ※オンラインにより県内複数会場でも開催予定(調整中)

講師 株式会社とくし丸 取締役ファウンダー・新規事業担当 住友 達也氏



内容 買い物支援対策、移動スーパー「とくし丸」創業の経緯や思いなど

申込 くにびき学園東部校 TEL 0852-32-5981

美術品・骨董品全般 買い受け致します!

お気軽にお電話下さい!

買取無休 出張査定無料

出張査定無料・店頭買取も致します。

先代が残された収集品、古い家や蔵の整理、引越しなどで出た美術品・茶道具、武器、掛軸、絵画などなどその他幅広い種類と品目を買取り致しております。



(有)骨董屋 松月 松江店

☎ 0852-37-2200

松江市竹矢町1828 (国道9号線沿 ヤマダ電機向い)

【営業時間】 10:00~17:00

骨董 松月

🔍 検索



老人クラブ

保育園児と20年以上交流、全国表彰も

久利町老人クラブ寿会(大田市)

生活を豊かにする楽しい活動を行うとともに、地域を豊かにする社会活動に取り組む高齢者の自主組織「老人クラブ」。全国に8万5千以上ものクラブが存在し、約438万人の高齢者が各地で活躍しています。老人クラブ草創期から活発な活動を継続している大田市の「久利町老人クラブ寿会」が昨年、全国老人クラブ連合会の会長表彰を受けました。



世界遺産、石見銀山のあ
る大森町と、市中心部であ
る大田町との間に位置する
大田市久利町。人口約
1300人の中山間地域で
暮らす高齢者らで構成して
いるのが「久利町老人クラブ
寿会」(福田幸司会長)で
す。創設は1964(昭和
39)年。2年前に全国組織で
ある全国老人クラブ連合会
が発足したばかりであり、
老人クラブの草創期からの
長い歴史を持つグループで
す。



福田幸司会長

現在は、60歳代から90歳
代半ばまで約100人が、
さまざまな活動に汗を流し
ています。特に力を入れてい
るのが、保育園児や小学生
らとの世代間交流。中でも
地元、久利保育園と一緒に
行うサツマイモの苗植え、収
穫、焼き芋大会は20年以上
も続いています。

会員歴17年になる福田会
長(78)は「久利地区でも核
家族が増え、高齢のおじいさ
んやおばあさんらと接する
機会が減っている子どもた
ちが増えています。また電

磁調理器の普及で火を見た
ことがない子どもも少なくあり
ません。そんな子どもたちに
昔ながらの遊びや体験を



サツマイモの苗植えの様子

も進んでいます。「気力、体
力、判断力は低下しても、皆
で助け合えばできることも
増え、笑顔も生まれます。
現役時代の経験や知識を生
かし、若い人たちに夢を届
けるような仲間を増やして
いきたいですね」。



運動会の様子

通して、五感で何かを感じ
取ってもらえれば」と期待を
寄せます。一方で、若いエネ
ルギーに触れることは、会員
たちにとっても大きな刺激
に。「準備は大変ですが、喜
んでくれると苦労もふつとび
ます。作業の後に肩をもん
でくれる子どもいたりして、ほ
ほ笑ましい雰囲気ですよ」。

消防署員として長年、地
域住民の安全な暮らしに貢
献してきた福田さん。「命の
大切さを痛感してきたから
こそ、親子や地域の絆づくり
のお手伝いをさせて頂きた
いのかもしれませんね」と話
します。しかし年々会員数
が減少し、メンバーの高齢化

老人クラブ会員募集

老人クラブは生涯現役でいきいきと暮らすための「生きがいきり」「健康づくり」「仲間づくり」「地域づくり」など、それぞれの地域でさまざまな活動をしています。
入会申し込みや問い合わせは、お近くの老人クラブ会員または市町村老人クラブ連合会へ。



マスコットキャラクターしまめさん



鳥根県老人クラブ連合会のホームページはこちら

よんななクラブ
お取り寄せサイト47CLUBは
リニューアルオープン
しました!

よんななクラブ
ギフト・お取り寄せは47CLUBで

鳥根のショップ&お得な情報はこちら



<https://www.sanin-chuo.co.jp/47club>

お得な会員特典

- ① 47CLUBポイントが貯まる・使える
- ② クーポンがもらえることも
- ③ 新着やセールなどのお得な情報をいち早くお届けします
- ④ お気に入りの商品を登録可能に



全国の地方新聞社が厳選した逸品お取り寄せサイト

よんななクラブ
あるんだ! 47CLUB

4,700,000ポイント山分けキャンペーン 8月31日まで47CLUBサイトで実施中!

ねんりんピック

ソフトバレーボールの部

「松江カラコロ」県代表に決定

「ねんりんピック」の愛称で親しまれている全国健康福祉祭は、60歳以上の方々を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典で、シニア世代を中心とする県民の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図り、ふれあいと活力ある長寿社会を築くことを目的として開催されます。今年10月に愛媛県で開催されます。



「松江カラコロ」チームの皆さん

シニア世代のスポーツ文化の祭典「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」の予選を兼ねた島根県健康福祉祭ソフトバレーボール大会が5月21日、出雲市多伎体育館で開催されました。

男女各2名の混合チームで競うゴールドの部で優勝した「松江カラコロ」が県代表に決定しました。代表選手の細木寛さん(67)は「勝敗も大事ですが、過去のねんりんピックでできた全国のソフトバレー仲間とのつながりを大切にしたいです」と語りました。昨年の神奈川大会では予選2位グループにとどまっておられ、監督で県ソフトバレーボール連盟会長の田中健久さん(80)は「2017年の秋田大会以来の金メダルが目標」と、リベンジを目指しています。

4人制のソフトバレーボールは、1980年代から日本バレーボール協会が生涯スポーツとして普及を推進。10年ほど前には小学校体育科教材に正式導入され、ますます注目度が上がっています。

「松江カラコロ」は体育教諭だった石井美己さん(91)の呼び掛けで25年前、バレーボール経験者を中心に発足。松江市内を中心に50〜90歳代の22人が週2回夜、市内の中学校体育館に集まり練習に励んでいます。

中学校でバレーボールを始め、体育教諭として大学や高校のバレー部を指導したほか、県内開催のくにびき国体ではバレー競技審判長も務めた監督の田中さんは、石井さんの誘いで50代後半に入会しました。

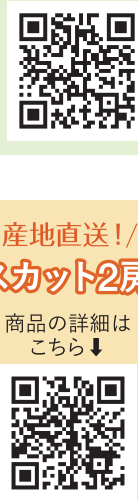
「軽くて柔らかいゴム製ボールを使用するソフトバレーは競技性もありますが、子どもから高齢者まで幅広い年代が楽しめるのが特徴です」と競技の魅力を語りました。

ソフトバレーにとどまらず、フリスビーバスケットなどあらゆるユースポーツを楽しむ「サンゆう会」も仲間とともに運営しており、「気軽にスポーツを楽しむ人が増えてほしいですね」と新たな仲間を募っています。

◆メンバーの皆さん
 「監督」田中健久さん「選手」石田郁子さん、梅木幸義さん、廣田久美さん、細木寛さん、松浦均さん、三島良二さん、矢倉幸子さん、横山淳子さん

運動を楽しみませんか

体を動かせば、心身ともに元気に過ごすことができます。また、自分の力を試すことができるねんりんピックもあります。興味のある方は、島根県社会福祉協議会に問い合わせください。ねんりんピックに関する情報は、こちらの2次元コードからご覧いただけます。↓



読者プレゼント



安来のぶどう園から産地直送!
特選シャインマスカット2房
 [2房で約1.5kg]



3名様



応募方法

はがきWEB(申込フォーム)で下記のアンケートにご回答ください
 ①氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号
 ②一番参考になった記事と、その理由を教えてください
 ③一番参考になった広告と、その理由を教えてください
 ④今後の暮らしで興味があることは何ですか※1
 (1)健康 (2)資産運用 (3)家屋の管理 (4)終活 (5)介護 (6)その他※2
 ⑤情報収集は何でしていますか※1
 (1)新聞 (2)テレビ (3)ラジオ (4)インターネット (5)その他※2
 ※1複数回答可 ※2「その他」を選んだ人は、具体的な回答を記入してください(自由記入)

応募先

●はがき
 〒690-8668 松江市殿町383
 山陰中央新報社ビジネスプロデュース局
 すまいるデイズプレゼント係

●WEB(右の2次元コードから申込ください)



締め切り/2023年9月11日(月)必着
 当選発表/発表は発送をもってかえさせていただきます
 ※お預かりした個人情報はプレゼント発送業務にのみ使用させていただきます

世界各国の超人たちが繰り広げる変幻自在の凄技! 巨大テントでしか味わえない感動と興奮!

ポップサーカス松江公演 絶賛開催中!

9.18 mon @ 旧県立プール跡地広場 特設大テント (松江市総合体育館西側)

当日券あります

【主催】山陰中央新報社/TSKさんいん中央テレビ
 ◀お問い合わせ▶ポップサーカス松江公演事務局
 TEL 0852-67-7960

らくらく予約!! かんたん発券!!
 オフィシャルチケットサイト **ポップチケ**

追力満点のリングサイド! プレジャーボックス 5,000円 (1ボックス) 最大4名様まで / 1枚
 最上階のバラマ快速シート! ロイヤルボックス 6,000円 (1ボックス) 最大4名様まで / 1枚

前売入場券 (税込)
 大人3,000円 子ども(3歳~高校生)2,000円
 ※ポップチケで公演日時・席種を選択・購入してください。
 ※ポップチケの予約に追加費用はかかりません。
 ※ポップチケで座席の予約をさせていただきます。
 ※S席は追加900円が必要です。ポップチケで購入してください。
 ※2歳以下は保護者の膝上で観覧無料。

スマホ・PCでチケット購入! 発券手数料0円! ご観覧当日AM7:30まで予約・販売!

2024年4月1日から相続登記の申請が義務化されます。

所有者不明土地の解消に向けた 民事基本法制の見直し

【民法等一部改正法・相続土地国庫帰属法の概要】

課題

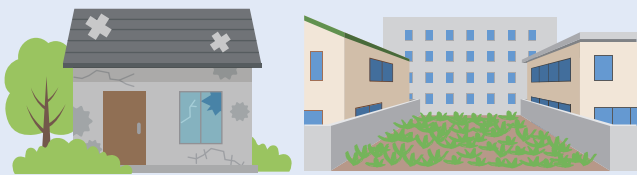
法務省民事局 2023年8月

相続登記がされないこと等により、 所有者不明土地(*)が発生

※所有者不明土地とは・・・

- ① 不動産登記簿により所有者が直ちに判明しない土地
- ② 所有者が判明しても、その所在が不明で連絡がつかない土地

全国における所有者不明土地の割合 (2021年国土交通省調査)



背景

- 相続登記の申請は義務ではなく、申請しなくても不利益を被ることは少ない
- 都市部への人口移動や人口減少・高齢化の進展などにより、地方を中心に、土地の所有意識が希薄化し、土地を利用したいというニーズも低下
- 遺産分割をしないまま相続が繰り返されると、**土地共有者が増加**

問題点

- 所有者の探索に多大な時間と費用が必要(戸籍・住民票の収集、現地訪問などの負担が大きい)
 - 所有者の所在などが不明な場合には、土地が管理されず放置されることが多い
 - 共有者が多数の場合や一部所在不明の場合、土地の管理・利用のために必要な合意形成が困難
- ⇒ 公共事業や復旧・復興事業が円滑に進まず、民間取引が阻害されるなど、**土地の利活用を阻害**
- ⇒ 土地が管理不全化し、隣接する土地への悪影響が発生

Q 相続登記って？



A 「相続登記」とは、土地や建物の登記簿上の名義人が亡くなった場合に、その亡くなった方から相続した方へ名義を変更する手続きのことです。土地や建物を相続した方は、管轄の法務局に相続登記の申請をすることでご自身の名義に変更することができます。

Q 相続登記がされないとうなるの？

A 登記簿を見ただけでは実際の所有者の住所や氏名を把握できないため、公共工事や災害時の復旧・復興事業を進められないといった問題が起きています。また、土地や建物をすぐに売りたい、あるいは、それらを担保にお金を借りたいという場合において、例えば、登記簿上の名義が亡くなった親になっていると、そのままでは売ることも、お金を借りることもできません。

Q いつまでに相続登記をしなければならないの？

A 相続によって不動産を取得した相続人は、その「不動産を相続で取得したことを知った日」から3年以内に相続登記の申請をしなければなりません。2024年4月1日より前に発生している相続により不動産を取得した場合も相続登記の申請義務の対象となり、具体的には、「相続によって不動産を取得した相続人がその取得を知った日」、もしくは「24年4月1日」のいずれか遅い日から3年以内です。

Q 罰則はあるの？

A 正当な理由なく相続登記申請を怠った場合、10万円以下の過料の対象となります。

Q 相続人が多くて誰が相続するかの話がまとまらず、3年以内に相続登記の申請ができないかもしれません。過料を避ける方法はある？

A 相続登記の申請義務化と併せて、2024年4月1日から、「相続人申告登記」という制度が新設されます。これは、登記簿上の所有者について相続を開始したこと、自らがその相続人であることを法務局に申し出ること、相続登記の申請義務を履行したものとみなされる、というものです。

Q 「相続人申告登記」って？

A 相続に関する話し合いがすぐに整わない場合などにおける応急処置です。「相続人申告登記」をしたのち、相続人の皆さんで話し合いをしていただき、相続をする人が決まった場合には、相続登記の申請をしなければなりません。

Q 相続登記に向けて、どんな準備をすればいい？

A 身の回りの不動産について、名義を確認してみてください。亡くなった親族の名義になっていたら、早めに話し合って相続登記をしておくことが大切です。

また、将来の相続に備えて遺言書を作成するのもよいでしょう。

お問い合わせ先

松江地方法務局
TEL0852-32-4200



島根県司法書士会相続・遺言相談センター
TEL0852-60-9211 (毎週火曜日12:00~15:00)